

メシアの宇宙会議と中国の洪水・中東の大掃除

担当石田 2025年6月28日

近未来・地球の運命：主の2021年1月の夢のリエント・アール・クラウド様による夢解き。

「地球という星の運命をどうするか」地球に関心ある宇宙人たちへの了解・支援を求めた。

2024年の米大統領選より前に相当やられるから、その前にできることをやるために会議。

戦える人が立たないと駄目。中国の嘘に対し「そろそろ壊滅的な攻撃をする」・元凶を叩く。

中国はコロナ兵器、極超音速ミサイルで世界の支配者になろうとしている。地球の技術では足元にも及ばない現象を起こして攻撃する。通常兵器と違う形式、洪水、竜巻を使う。[動画1参照](#)

主の腹は固まった。無反省ならムーを浮上させ、新文明を構築。メシアと神をなめるな。

悪質宇宙人の操縦。彼らは本当の唯物論じゃなく、反乱したい気持ち、裏側を表にしようと反乱（サタン）。多数のエリートが憑依されて小児性愛・人身売買等のサタニズムに墮ちている。

共産主義的独裁者礼賛国（イラン）や正しいあり方でないイスラム圏も大掃除のレベル。これから、いろんな国際問題を解決していく。人類に向かうべき方途をはっきりと見せる指導者の壊滅的な信用喪失を起こす必要、「思想・信条・イデオロギーの間違い」を正す。

「地球を包む愛」より、イランも核兵器を作るのを急ぐのはやめろ。つくったら、イラクと同じ運命が待つ。核兵器を持ったら、生き残るのはイスラエル、イランはなくなる。私の言葉を聞いて、踏みとどまれ。西洋化、民主化を容れて下さい。それが生き延びる道です！イスラムの「原理主義」は変えるべき。

B2爆撃機7機によるイラン核施設爆破への批判がMAGA内部にもある。T.カールソン、S.バノン、M.T.グリーン、D.マクレガーなど、「イランに核兵器製造の明確な意図は診られない」「これはアメリカの戦争ではない」「イランとの戦争に関与すれば、トランプの任期が事実上終わる」。民主党がイランとの違法な戦争阻止法案提出するも、大差で否決。

また、「B2爆撃の効果は無かったとするCNNとNTの報道（軍内部の極秘の初期見解が漏洩）は最高司令官の信用を失墜させ、崩壊しつつある世界秩序を維持しようとするものだ、核施設は完全に破壊された」と反撃。世界には神の視点、「善悪を見抜き、悪と戦える人」が必用。Trumpは「戦争は望まないが、必用ならやらねばならない」と反論。[動画2参照](#)

爆撃後両国が停戦合意：Trump声明：皆様おめでとうございます！両国は12時間後に完全かつ全面的な停戦に合意し、その時点で戦争は終結したとみなされる。この戦争は何年も続き、中東全域を滅ぼす可能性もあったが、実際はそうはなりませんでした。イスラエルに神の祝福を、イランに神の祝福を、中東に神の祝福を、アメリカ合衆国に神の祝福を。そして世界に神の祝福を！2025年6月23日pm5

仏言「世界はこう動く」より：Trump復帰により、アメリカが次世代をリードしていく。もっと輝くべき。復帰は日本と世界に良い結果だ。アメリカよ再び『世界の警察官』となれ。

Trumpの決断によりイランの大掃除の兆しが見える。亡命中のパフラビー王朝元皇太子がパリで発言。「イラン政権の終焉は近い、我々には『ベルリンの壁』崩壊の瞬間である」「自分は王政復古を求めているわけではない。新体制は国民投票でイラン国民が決定する」

仏言「イスラエルは国土を供与してくれたパレスチナに謙虚に対処するべきだ」も実現の可能性？ネタニエフは裁判で有罪が濃厚、戦争終結はネタニエフ政権の終了も意味する。したがってイスラエル国民の反対も多いシオニストの「大イスラエル主義」も頓挫する。[動画3参照](#)